

第3回みどりの区民会議（平成29年5月11日）

ご意見・ご感想シート

<参加者> 9名より

【公園の活性化】

全公園を対象に考えているが、的を絞った公園を対象にして取り組んではどうでしょうか。1つでも2つでもモデルとして立ち上げ、軌道に乗れば順次広げてゆく方向のまとめ方はどうでしょうか。的を絞って議論して進めないとなかなかまとまらないのでは？（会議回数は増えてもぜひ効果（成果）を出していきたい）

【私有地のみどりの保全】

私有地のみどりのグループでしたが、各々のテーマが大きいので、まとめづらかったと思います。なんとかがんばりましょう。

私有地の緑地の維持は、区のみでなく、国にも働きかけが必要と感じました。

【落ち葉・剪定枝のリサイクル】

落ち葉を活用するためには、東京都から落ち葉の使用を控えるようにとの通達の解除が不可欠だと思います。

剪定枝材の活用のテーマに参加いたしました。大規模なりサイクルのお話を聞くこともできました。造園業者、農業者の有意義な話、様々なリサイクルの工程。私は住宅地の落ち葉をどう扱うか、住民協働で行えることを考えました。今後も住民の落ち葉に関する活用等を考えていきたいと思います。

【剪定・管理方法】

樹木剪定費用を確保する1つの方法として、今の「ふるさと納税」の方法で練馬のみどり、農産物、花を活用することはできないか？わざわざ他県に行かなくても、23区内のみどり豊かな場所があることをアピールすることはできないでしょうか？

【会議の内容・運営】

練馬区にとって「みどり」は中心的なものであり、大事にするという皆様の熱心な意見、考へに関心いたしました。ぜひ、引き続きこの会議を続けていきたいと思います。70万人がみんなの「みどり」の意識で、区と区民が協働して守っていくことが必要であると思いました。

次回からさらに具体的になってくるのが楽しみです。今までは意味一部しか見ずに出す意見ばかりでしたので、現実とすり合わせる中でリアルの中の新しいひらめき

と出会えるでしょうか。また、毎回ファシリテーター役の皆さんの頑張りに頭が下がります。お疲れさまでした。

いろいろな立場からの意見が出され、聞いていて参考になりました。ただ、改善案などを話し合う十分な時間が取れたとは言えませんので、次回も今回のグループを継続して話を深める方がよいのではないかと思います。

<傍聴者> 1名より

初めて傍聴しました。区の方がこんなに多く参加されていて……。 (そのせいではないと思うのですが) “市民らしい自由な発想”がやや少ないかな?と感じました。